



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

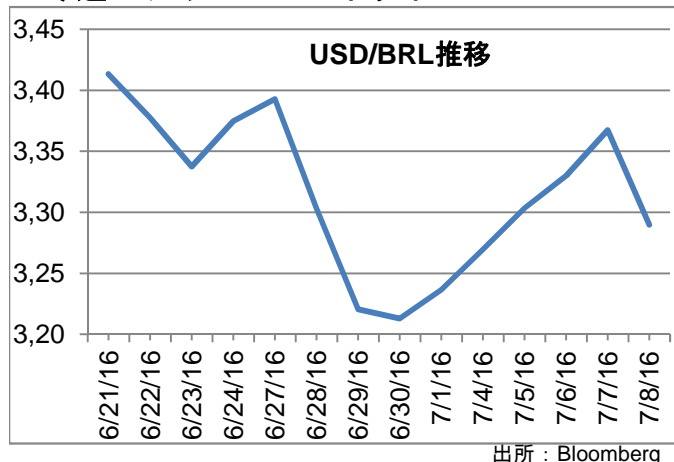
			7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,2690	3,3030	3,3300	3,3670	3,3000	-0,0670
	BRL/JPY	Spot	31,30	30,80	30,43	29,93	30,47	+0,54
	EUR/USD	Spot	1,1155	1,1074	1,1100	1,1063	1,1051	-0,0012
	USD/JPY	Spot	102,53	101,74	101,32	100,78	100,54	-0,24
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,87	13,87	13,88	13,90	13,86	-0,0402
	Future	1Year(p.a.)	13,21	13,25	13,28	13,31	13,20	-0,1119
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,331	2,454	2,562	2,370	2,307	-0,063
	USD	1Year(p.a.)	2,519	2,653	2,693	2,600	2,527	-0,073
株式	Bovespa指数		52.568,66	51.842,27	51.901,81	52.014,66	53.140,74	+1.126,08
CDS	CDS Brazil 5y		313,06	320,23	318,99	322,18	309,17	-13,01
商品	CRB指数		194,260	189,660	189,956	185,702	187,173	+1,471

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 週初は米祝日で薄商いとなる中、レアルは週間高値となる3.2300で寄り付いた。伯中銀によるドル買い介入が月～木曜日にかけて実施されると3.30台後半までじりじりと下落、木曜引け際には週間安値となる3.3690を付けた。しかし金曜日に伯中銀がドル買い介入を見送ったことでレアルは急反発、結局3.3000で越週。
- 伯中銀によるアナリスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が-3.44%から-3.35%に上方修正、2017年予想は+1.00%に据え置かれた。また、2016年のインフレ率予想は7.29%から7.27%に小幅ながら下方修正、2016年末の予想為替レートは3.60から3.46へレアル高方向に修正された。
- 週末に発表された6月の米非農業部門雇用者数が前月比28万7000人増加と、市場予想の18万人増を大きく上回り、昨年10月以来の大幅な増加となった。しかしこの数字は約3万5100人がストライキから職場に復帰したことが6月の大幅増加の一因となった。
- 週末のレアル買いの追加要因として、2017年財政収支目標が昨日発表され、当初計画より赤字削減が加速していることが市場では好感された。

3. 今週のチャート&ハイライト



伯中銀がドル買い介入を再開

英国のEU離脱決定後、レアルは他のエマージング通貨よりも買われる展開となった。5月中旬以来、伯中銀によるドル買い介入が見られず、同中銀のスタンスを試す格好で、レアル買いが優勢となり、6月末にレアルは約1年振りの高水準まで上昇すると、7月1日から伯中銀はドル買い介入を再開。リスクオフモードでレアルが軟化する局面でも中銀は容赦なく5億ドルのドル買いを行い、レアルは再び3.30台で取引されるようになった。しかし4日連続で実施した後、一時的に介入を停止、様子見すると発表、中銀の介入スタンスはまだ明確ではない。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう。宜しくお問い合わせ下さいませ。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4. 来週の為替市場注目点

予想ドル・リアル相場レンジ：3.10－3.40

来週は今週発表された良好な米雇用統計がリスク資産買いに貢献するかどうか注目されるが、英EU離脱決定の余震は収まらず、暫くはリスクオフムードが続くことが予想される。重要な経済指標の発表として、米ベージュブックのほか、中国GDPの発表を控えている。国内では伯中銀によるドル買い介入のスタンスが注目されるほか、ケニア下院議長の辞任を受けて、後任議長の下院内選挙が実施される予定である。中長期的には2017年財政収支目標である1430億リアル相当の赤字を維持できるかどうか市場は注目している。メイレス伯財務相が政府支出に制限をかけたことで赤字を削減した努力は認められたが、支出制限以外にどのような歳入源を使って赤字レベルを減らすかが注目されている。

5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FGV CPI IPC-S	0.39%	0.44%	0.26%
ブラジル	IBGEインフレIPCA(前月比)	0.37%	0.35%	0.78%
ブラジル	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	8.87%	8.84%	9.32%
米	非農業部門雇用者数変化	180k	287k	11k
米	失業率	4.8%	4.9%	4.7%

6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	7/11	IGP-M Inflation 1st Preview	Jul	--	1.12%
ブラジル	7/11	貿易収支(週次)	Jul/10	--	--
ブラジル	7/12	FIPE CPI-週次	Jul/07	--	0.42%
ブラジル	7/12	小売売上高(前月比)	May	0.6%	0.5%
ブラジル	7/12	小売売上高(前年比)	May	-6.0%	-6.7%
ブラジル	7/12	広義小売売上高(前月比)	May	1.5%	-1.4%
ブラジル	7/12	広義小売売上高(前年比)	May	--	-9.1%
ブラジル	7/13	IBGEサービス部門売上高 前年比	May	--	-4.5%
ブラジル	7/13	経済活動(前月比)	May	--	0.03%
ブラジル	7/13	経済活動(前年比)	May	--	-4.99%
ブラジル	7/15	FGVインフレ率IGP-10(前月比)	Jul	--	1.42%
ブラジル	7/15	CNI産業信頼感	Jul	--	45.7
ブラジル	7/15	税收	Jun	--	95219m

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。